

## 生物情報解析研究センター設立記念式典

### 研究活動実動開始

平成13年10月15日、16日に生物情報解析研究センターの設立記念式典および記念シンポジウムが開かれた。同センターのお披露目は、去る7月12日、臨海副都心センターの開所式の際行われている。しかし、当センターの主な研究資金は、NEDOおよび経済産業省からミレニアムプロジェクト資金が、社団法人バイオ産業情報化コンソシアム（JBIC）を経由して供給される仕組みになっているため、AISTとJBICは共同研究契約を結んでいる。今回の設立式典はそのような体制が整い、実質的な研究活動が開始されたことを披露するために開催されたものである。

### 副大臣の臨席をいただく

式典は、15日午後3時から臨海副都心センター4階の大会議室で挙行され、京極好正センター長のセンター設立の経緯と研究目標についての説明の後、来賓として大島慶久経済産業副大臣、学会を代表して三浦謙一郎日本蛋白質科学会会長、経済界を代表して北里一郎明治製菓株式会社社長の祝辞があった。大島副大臣は、式典に先立ってセンターを見学しておられ、祝辞の中にも、本センターがポストゲノム研究の中核拠点になることの期待と、経済産業省と

しても支援を惜しまない旨の心強いお言葉があった。

ついで、基調講演が2件行われた。ひとつはイタリアAnton Dohrn動物学研究所長のGiorgi Bernardi博士による「アイソコアとヒトゲノム草案塩基配列」もう一つは米国スクリップス研究所、分子生物学部長のPeter Wright博士による「ポストゲノム時代における生体分子の構造と相互作用」である。

### 記念シンポジウム

翌16日は、「ポストゲノム時代の研究の動向」と題する記念シンポジウムが開催された。プログラムは、構造ゲノム解析、機能ゲノム解析、バイオインフォマティクスと統合データベース、の3部に分かれており、各々の部で海外からの招待講師が関連分野の現況を報告し、当センターの各チームの代表が、研究計画とこれまでの成果を報告するという構成になっていた。最後に生命情報科学研究センター（CBRC）の研究内容について、秋山泰センター長からの紹介があった。一般公開であったため250人以上の参加者があり、ポストゲノム研究やバイオインフォマティクスに対する関心の高さがうかがわれた。

### CBRCと共同研究体を組織

当センターとCBRCはバイオイン



フォマティクスという共通の研究の場を持っている。両センターでは共同研究体を組織し、そこに海外8名、国内8名の委員からなる国際諮問委員会を設置している。シンポジウム後、第1回の諮問委員会が開かれ、活発な意見交換がなされた。

### 国際的先端研究の拠点として

17日には、設立記念シンポジウムに合わせ、日本シンガポール生命科学シンポジウムが開かれた。両国の分子、細胞生物学の研究の紹介と、両国の共同研究の可能性、ひいては東アジア、汎太平洋地域の研究交流の拠点形成が論ぜられた。

これら、一連の行事を通して、AISTのセンターは、産や学だけでは出来ない国際的な先端的研究の拠点となることが強く期待されてことを認識させられた。

## 産総研計量標準総合センター（NMIJ）講演会

10月4日に東京都港区の石垣記念ホールにおいて、「産業・貿易を支える計量標準の現状・将来」と題して講演会が開催され、産業界並びに関係法人等から約160名の参加があった。(株)堀場製作所池田昌彦氏から「信頼性確保と標準物質」というテーマで、標準物質が果たした役割や今後の期待について講演があった。アンリツ(株)世取山幸寿氏からは、「ISO/IEC17025認定取得の課

題」というテーマで、日本に国家標準がない「量」について校正事業者が行っている対応策などが紹介された。

産総研からは、計量標準総合センターの紹介や「e-measureへの期待」、「広がる高精度実用長さ標準」並びに「有機標準物質の開発と計測手法」の演題で、計量標準最新の情報について講演を行った。



# 関西センター研究所公開

- 企業等から 800 人以上が参加 -

独立行政法人化以来、研究成果を産業に活用することを最大の使命として来た当センターでは、9月28日「人間・生活環境のための産業科学技術を先導する」をテーマに、一般・企業を対象とした研究所公開を行った。

当日は、8分野それぞれの会場で、パネル展示、サンプル展示、デモ実験、講演会など、工夫を凝らした公開を行った。特に今回は共同研究や受託研究な

どの連携研究を推進するための相談窓口を開設し、その制度や仕組みなどについて個別的・具体的に対応した。

この公開以降、連携に関して、多数の問い合わせがあり、関西センター職員一同、更なる研究成果の達成と、産業界への貢献を使命とすることを深く認識した。



## 第2回産総研・技術情報セミナー

産総研・技術情報部門では研究開発の推進に有用な、国内諸機関の研究開発に関する事業や制度、最新技術を紹介する「産総研・技術情報セミナー」を行っています。今回は、我が国における「技術予測の最新動向 - 第7回技術予測調査 -」、「特許から見た我が国の科学技術競争戦略」の2つのテーマで講演を行います。

申込み・問い合わせ先

技術情報部門技術経営調査室

TEL 0298-61-4433

FAX 0298-61-4488

E-mail : tid-mansurv@m.aist.go.jp

### プログラム

- 「はじめに」 13:00 ~ 13:10  
産総研技術情報部長 一條久夫
- 「技術予測の最新動向 - 第7回技術予測調査 - 」 13:10 ~ 14:40  
科学技術政策研究所科学技術動向研究センター長 桑原輝隆
- 「特許から見た我が国の科学技術競争戦略 - 日本に期待される重点4分野での国際競争力強化の重要性 - 」 15:00 ~ 17:00  
特許庁技術調査課課長補佐 千壽哲郎

- 日時 12月6日(木)  
13:00 ~ 17:00
- 会場 産総研つくばセンター  
共用講堂(予定)
- 参加費 無料
- 主催 産総研技術情報部門
- 申込み 平成13年11月30日(金)まで  
EメールorFAXにて  
氏名 勤務先所属役職 連絡先 職種 研究、企画等) 専門分野 ご関心の内容および等セミナーへのご希望  
を明記して左記までお送りください。

## 四国センター研究成果発表会

日時 12月3日(月)

11:00 ~ 17:00

会場 産総研四国センター - 講堂  
および2階三角コナ -

定員 約100名

参加費 無料

主催 産総研四国センター

共催 四国工業研究会

四国海洋研究会

申込み・問い合わせ先

四国産学官連携センター

TEL 087-869-3511(代)

FAX 087-869-3554

### プログラム

- 午前の部 11:00 ~ 12:00  
AIST講演会・工研会講演会・バイオ講演会  
「高分子多成分系の微細構造制御技術 - 分離材料への応用(海洋深層水を有効に活用する技術) - 」  
高知工科大学工学部物質・環境システム工学科教授 福富 兀
- 午後の部 13:00 ~ 16:00  
テマ:地域における産学官連携と産総研特別講演  
「産総研における産学官連携ポリシー - 産業技術総合研究所理事(会津大学学長) 池上 徹彦

- 「四国における産学官連携の方向」  
経済産業省四国経済産業局長 林 明夫
- 「地域企業から産総研への期待」  
株式会社ヒュー・テック  
代表取締役社長 平田 喜一郎
- ポスタ - 研究発表会 26件  
16:00 ~ 17:00  
(海洋資源環境研究部門)  
1 四国センター  
2 中国センター・つくばセンター  
3 四国内企業・公設・大学  
(その他研究部門)

交流会 17:00 ~ 18:00

# 在庫切れ地質図の注文プリント開始

地質調査総合センターでは、約100種類の地質に関する出版物を発売しており、その需要は国土や資源の開発、土木建設、防災、地球環境対策等、広い分野にわたっています。

これらのユーザーの要求に対し、在庫切れになっていた地質図を、高解像度スキャンしたデータから大判プロッタで出力する方法で、いつでも対応することが可能となりました。皆様ご利用下さい。

対応可能な地質図の種類  
 ・50万分の1地質図幅  
 ・20万分の1地質図幅  
 ・5万分の1地質図幅(説明書は除く)  
 価格:1部1,300円 + 消費税  
 問い合わせ:地質調査情報部  
 TEL:0298-61-3601  
 FAX:0298-61-3602  
 E-mail: [geoinfo@m.aist.go.jp](mailto:geoinfo@m.aist.go.jp)  
<http://www.aist.go.jp/GSJ/Map/>



## 中部センター移転後の主な連絡先

部署名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号
業務推進部	463-8560	愛知県名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2266-98	052-736-7000	052-736-7400
中部産学官連携センター	463-8560	愛知県名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2266-98	052-736-7370	052-736-7402
セラミックス研究部門	463-8560	愛知県名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2266-98	052-736-7072	052-736-7405
基礎素材研究部門	463-8560	愛知県名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2266-98	052-736-7086	052-736-7406
シナジーマテリアル研究センター	463-8687	愛知県名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2268-1	052-739-0132	
瀬戸サイト	489-0884	愛知県瀬戸市西茨町110	0561-82-2141	

## イベント案内

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/event/event\\_main.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/event/event_main.html) 11月7日現在

期間	件名	開催地	問い合わせ先
2001.11.29-11.30	東北特許流通フェア2001	郡山	022-223-9730
2001.12.3	平成13年度産業技術総合研究所四国センター研究成果発表会	高松	087-869-3511
2001.12.4	産総研東北センター第2回日韓合同シンポジウム	仙台	022-237-5218
2001.12.5-12.6	第6回資源循環型生産システム国際シンポジウム	名古屋	052-265-2008
2001.12.6	第2回産総研・技術情報セミナー	つくば	0298-61-4433
2001.12.10	平成13年度産業技術総合研究所(東北センター)研究講演会 ー超臨界有機合成における新展開を目指してー	仙台	022-237-5218
2001.12.11-12.12	2001 JRCATアトムテクノロジーシンポジウム	東京	03-5821-3777
2001.12.12	「フォトリソ材料の現状-光ナノテク材料への展開-」講演会	堺	072-254-9289
2001.12.13-12.14	第1回人工筋肉コンファレンス -The first conference on Artificial Muscles	池田	0727-51-9520
2001.10.3-12.15	発見と交流のなごや科学技術推進月間 なごや・サイエンス・ひろば	名古屋	052-972-2422
2001.12.21	日本情報地質学会シンポジウム「インターネット時代の地質図標準」	つくば	06-6605-2593

は、産総研内の事務局を表します。

### AIST Today 2001.11 Vol.1 No.10

編集・発行 独立行政法人産業技術総合研究所 成果普及部門広報出版部出版室  
 〒305-8563 茨城県つくば市梅園1-1-1 中央第3  
 電話番号 0298(61)9102 FAX番号 0298(61)4129

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

所外からの寄稿や発言内容は、必ずしも当所の見解を表明しているわけではありません。

産総研ホームページ <http://www.aist.go.jp/>